

Music Program TOKYO – Workshop Workshop!

全国4館連携フォーラム

## 音楽がヒラク未来 Music shaping our future

### 東京フォーラム 連携と人財育成がつなぐ未来

音楽で社会に何が出来るのか、そしてそれはどのようにして可能になるのか。この問いは、今、音楽に携わる多くの者につきつけられている課題です。全国各地で従来の公演以外にも、様々な取り組みが行われ、社会課題を解決・緩和することに有効な方策として、ますます音楽に期待が寄せられています。音楽がより身近な芸術として、そして社会や歴史に資する芸術として、その役割を果たすため、アーティストが、ホールが、行政が、企業が、そして市民が何を考え、何を行っていかばよいのでしょうか。

この東京フォーラムでは、この問いに、日本の情報発信の基地である「東京」の視点から迫ります。キーワードは、〈連携〉と〈人財〉。東京文化会館が考える〈人財〉とは、豊かな音楽芸術文化をつくり、支える人のこと。そして、この〈人財〉こそが私たちの活動のレガシーそのものです。より豊かで面白い、未来にひらかれた音楽をつくるために、どのようなミッションが必要なのかを議論します。そして、東京から全国へ、東京から世界へも発信できる面白さや仕組みを可能にするために、どのような〈人財〉と〈連携〉のスキルが求められているのかを考えます。

日時： 2017(平成29)年5月12日(金) 13:00~19:00、13日(土) 10:30~18:00

◎5月12日(金) 12:30より、仲道郁代によるプレ・コンサート開催決定!

会場： 東京文化会館 小ホールほか (〒110-8716 東京都台東区上野公園5-45)

定員： 300名(グループディスカッションに参加ご希望の方のみ、先着100名)

対象： 文化施設における様々な音楽活動に関心のあるアーティスト、文化施設職員、コーディネーター、ワークショップリーダー、文化芸術関係者、自治体関係者など

参加費： 無料

申込方法： 専用申込書をご記入の上、FAXにて事業企画課(03-3828-1601)までお送りください。メールでも受付いたします。詳細は別紙をご参照ください。一般聴講も受付いたします。

●本件に関するお問い合わせ

東京文化会館 事業企画課 [担当: 梶、杉山]

〒110-8716 東京都台東区上野公園5-45 電話 03-3828-2111 (代表) FAX 03-3828-1601

Website [www.t-bunka.jp](http://www.t-bunka.jp) Twitter @tbunka\_official

主催： 東京都/東京文化会館・アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)

助成： 一般財団法人地域創造

連携館： 札幌コンサートホールKitara、上田市交流文化芸術センター サントミュージゼ、北九州芸術劇場



- 「音楽がヒラク未来」芸術監督・監修 仲道郁代 メッセージ

## 聴くことから始めよう

私たちは古来、「聴く」という素晴らしい力を持っています。

自然の音を聴き、気配を聴く。

自分の心に耳を傾け、他者の心に耳をすます。

「聴く」ということは、

心模様に思いを巡らせ、その機微を感じ取り、言葉にならないようなものを想像することなのだと思います。

人と人は、聴こうとする行為なしに、わかり合うことも、つながることも、できないのかもしれない。

社会が揺れ動き、変わっていきこうとする今、漠然とした不安に耳をふさぐのではなく、耳を開いて聴くことの大切さを、改めて見つめてみたい――。

音楽には、生きるという不変の営みにおける喜びや悲しみ、恐れ、驚き、祈り、願いが内包され、人はそれを聴いてきました。

特にクラシック音楽は、長い歴史によって凝縮した人生の真理を孕み、

耳を傾けること、想像すること、考えることを人に課してくれるのです。

現代の社会において音楽が果たしうる大きな可能性がここにあるのではないか。

その可能性を模索し、社会へと役立てることに、全国の4つの会館が取り組みます。

- 音楽は「学び」の現場で子どもたちに何をもちたることができるのか（札幌コンサートホール Kitara）
- 音楽の力を伝え、広める人材をどのように「育成」すべきか（東京文化会館）
- 音楽は「地域社会」にどのような活力を創出できるのか（上田市交流文化芸術センターサントミュージーゼ）
- 音楽が「越境」することでどのような広がりが生み出されるのか（北九州芸術劇場）

音楽がヒラク未来。

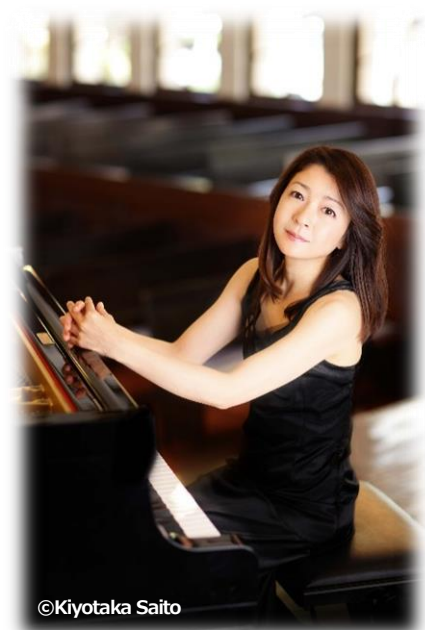
聴くことから始まる未来を、私は信じています。

「音楽がヒラク未来」芸術監督・監修：仲道 郁代

略歴●仲道郁代 Ikuyo Nakamichi

人気実力ともに日本を代表するピアニスト。全国各地での公演他、年間 20 回のアウトリーチ活動など精力的に行う。また 10 年に及ぶサントリーホールでの公演は毎年完売、大好評を博している。一般財団法人地域創造理事、桐朋学園大学教授。

<http://www.ikuyo-nakamichi.com>



©Kiyotaka Saito

●予定プログラム

## 音楽がヒラク未来——連携と人財育成がつなぐ未来

第1日 5月12日(金)13:00~19:00 [12:00 受付開始]

追加開催  
! 決定!

12:30~13:00

プレ・コンサート 仲道郁代 (ピアノ)

シヨパン作曲〈英雄ポロネーズ〉、エルガー作曲〈愛の挨拶〉、ドビュッシー作曲〈月の光〉ほか

13:00~14:10

オープニング 桃原慎一郎 (東京都生活文化局次長)

基調講演 **聴くことが、未来をヒラク?**

仲道郁代 (ピアニスト)

**ポスト2020のレガシーとしての音楽による文化創出とは** (仮)

平田竹男 (内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部事務局長)

14:15~15:40

パネルディスカッション **東京だからこそヒラク音楽による未来：未来を創る人財を育てるために**

梶 奈生子 (東京文化会館 事業企画課長)

柿塚拓真 (日本センチュリー交響楽団/豊中市文化芸術センター)

湯浅真奈美 (ブリティッシュ・カウンスル アーツ部長)

モデレーター：田澤拓朗 (上田市交流文化芸術センター サントミュージゼ)

16:00~17:20

BUNKA KAIKAN NOW から未来へ **東京文化会館で育つ人財たち**

東京文化会館が実施している Workshop Workshop!の選りすぐりのプログラムの一部をご紹介します

〈はじめましてクラシック〉 アンサンブル・ミクスト

梶川真歩 (フルート) 本多啓佑 (オーボエ)

中田小弥香 (ファゴット) 嵯峨祐恵 (ホルン)

西川智也 (クラリネット)

磯野恵美 (東京文化会館ワークショップ・リーダー)

〈カラダ・オト・ウタウ〉

たかせみお、野口綾子 (東京文化会館ワークショップ・リーダー)

〈アウトリーチ・プログラム〉

瀧村依里 (ヴァイオリン/読売日本交響楽団首席ヴァイオリン奏者)

内門卓也 (ピアノ)

17:35~19:00 ★一般聴講不可

グループディスカッション

テーマ① **東京が“連携”する仕組みを創り、人財を育てるとは**

モデレーター：柿塚拓真 (日本センチュリー交響楽団/豊中市文化芸術センター)

テーマ② **アーティストは何を考えるのか**

モデレーター：仲道郁代 (ピアニスト)

第2日 5月13日(土)10:30~18:00 [10:00 受付開始]

10:30~12:00

アーティストトーク **アーティストは語る：私たちは人財となりうるのか**

モデレーターのお話 **社会的人財としてのアーティスト**

仲道郁代 (ピアニスト)

鈴木優人 (作曲、指揮、ピアニスト、チェンバリスト)

中野翔太 (ピアニスト)

モデレーター：吉本光宏 (ニッセイ基礎研究所研究理事)

13:30~16:00 ★一般聴講不可

パネルディスカッション **東京文化会館から発信：人を創りつなぐということ**

田中玲子 (認定特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク/第一生命ホール)

田澤拓朗 (上田市交流文化芸術センター サントミュージゼ)

津村 卓 (一般財団法人地域創造プロデューサー)

モデレーター：吉本光宏 (ニッセイ基礎研究所研究理事)

グループディスカッション **音楽家が活躍してヒラク未来へ  
東京全域が繋がりヒラク未来へ  
東京が全国と繋がりヒラク未来へ**

16:15~17:00

ミニ・コンサート **だから音楽！聴くことから効くことへ**

仲道郁代 (ピアノ)、中野翔太 (ピアノ)、梶川真歩 (フルート)、渡邊晴菜 (特別出演)

予定曲目 ラフマニノフ作曲 〈プレリュード Op.3-2 鐘〉〈プレリュード Op.32-12〉

ドビュッシー作曲 〈シリンクス〉

ラヴェル作曲 〈亡き王女のためのパヴァーヌ〉ほか

17:15~18:00

クロージング **音楽がヒラク未来東京宣言。育てる！繋がる！発信する！**

田中玲子 (認定特定非営利活動法人トリトン・アーツ・ネットワーク/第一生命ホール)

田澤拓朗 (上田市交流文化芸術センター サントミュージゼ)

津村 卓 (一般財団法人地域創造プロデューサー)

モデレーター：吉本光宏 (ニッセイ基礎研究所研究理事)

※内容や登壇者はやむを得ぬ事情で変更になることがあります。予めご了承ください。  
※両日ともに終了後、音楽文化事業関係者を対象に懇親会を開催予定です (会費制)。

## Music Program TOKYO

世界的な芸術文化都市東京として、音楽文化の活性化を目指し、「創造性」と「参加性」を柱とした多様な事業を年間を通して一体的に展開する音楽プログラムです。

クラシック音楽を基軸にしつつ、様々な分野のアーティストや文化施設等と連携して多彩なコンサートを実施する《Enjoy Concerts!》、海外の教育普及機関などと連携した《Workshop Workshop!》、そのほかの教育普及プログラムを《Music Education Program》として開催することで、東京の音楽文化に刺激を与え、世界に向け発信していきます。